

福岡医発第539号(地)

平成19年6月29日



各 医 師 会 長 殿

福岡県医師会

会長 横倉 義武

(公 印 省 略)

平成19年度院内感染対策講習会(厚生労働省実施)について

標記の件につきまして、福岡県保健福祉部長より別添のとおり通知がありましたので、お知らせいたします。

本件は、近年、MRSA(メチシリン耐性黄色ブドウ球菌)、VRE(バンコマイシン耐性腸球菌)及びノロウイルスをはじめとした各種の病原体に起因する院内感染の発生や、高齢者をはじめとした感染症に対する抵抗力が比較的低い患者の増加などから、医療機関においては、最新の科学的知見に基づいた適切な院内感染対策の実施が求められており、院内感染対策は、医療機関全体として取り組むことが重要であります。

つきましては、別添の実施要領のとおり医療機関における指導的立場を担う医療従事者及び地域の医療連携体制が求められる医療提供施設に勤務する医師等を対象とした講習会が実施されることとなりましたので、貴会会員への周知方につきご高配賜りますようお願い申し上げます。

なお、対象医療機関に対しては、福岡県保健福祉部及び政令市より直接通知されますので、申し添えます。

小郡三井医師会より

担当理事 島田昇二郎

19医指第1010号
平成19年6月20日

社団法人福岡県医師会長
社団法人福岡県病院協会長
社団法人福岡県私設病院協会長
社団法人福岡県精神科病院協会長
全国自治体病院協議会福岡県支部長
社団法人福岡県歯科医師会長

殿

福岡県保健福祉部長
(医療指導課)

平成19年度院内感染対策講習会（厚生労働省実施）について

本県の保健福祉行政の推進につきましては、平素から格別の御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、標記について、厚生労働省医政局長から別紙「院内感染対策講習会実施要領」に基づき実施される旨の通知がありましたのでお知らせします。

なお、対象医療機関に対しては、当課及び政令市から通知しますので申し添えます。



院内感染対策講習会実施要領

1. 目的

近年、MRSA（メチシリン耐性黄色ブドウ球菌）、VRE（バンコマイシン耐性腸球菌）及びノロウイルスをはじめとした各種の病原体に起因する院内感染の発生や、高齢者をはじめとした感染症に対する抵抗力が比較的低い患者の増加などから、医療機関においては、最新の科学的知見に基づいた適切な院内感染対策の実施が求められているところである。

院内感染対策については、個々の医療従事者ごとに対策を行うのではなく医療機関全体として取り組むことが重要であることから、全ての職員に対する組織的な対応方針の指示や教育等を行うことが重要である。

これらの状況を踏まえ、

- ① 医療機関における指導的立場を担う医療従事者を対象とした院内感染対策に関する講習会を実施すること、
- ② 地域における医療連携を重視し、地域全体で院内感染対策の推進を図ることを目的とした講習会を実施すること、

により、最新の科学的知見に基づいた適切な知識を伝達することで、わが国における院内感染対策をより一層推進することを目的とする。

2. 対象者

- (1) ①については、病院、介護老人保健施設等に勤務する医師、看護師、薬剤師及び臨床検査技師であって、施設内感染対策について指導的立場を担う者として施設長の推薦する者。
- (2) ②については、地域の医療連携体制が求められる病院、診療所（有床、無床）、助産所等の医療提供施設に勤務する医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師であって、施設長の推薦する者。

3. 受講者の推薦及び決定

都道府県及び厚生労働省医政局国立病院課（以下「都道府県等」という。）は、前項に定める対象者のうちから院内感染対策の推進にあたって効果の期待できる者を推薦者として選考し、別紙（1）による受講申込書を2部作成の上、厚生労働省医政局長に推薦するものとする。厚生労働省医政局長は、都道府県等から推薦のあった者のうちから受講者を決定し、都道府県等に通知するものとする。

4. 研修事業実施者

厚生労働省の委託により、医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師について
社団法人日本感染症学会が実施するものとする。

5. 講習会場、講習定員及び講習時間

別記のとおりとする。

6. 講習内容

別紙（2）を標準とする。

7. 受講経費

受講者から受講料を徴収しないものとする。また、受講者の受講地への旅費、滞在費及び宿泊費については受講者側の負担とすること。

8. その他

受講するために必要な筆記用具等は受講者が持参するものとする。

宿泊施設については受講者において準備するものとする。

講習会テキスト（無料）等は講習会当日、会場にて配布するものとする。

受講証書は受講者のうち、全講習時間の4分の3以上出席の場合に発行するものとする。

院内感染対策講習会（医師）受講申込書

都道府県名 ()

ふりがな			大正・昭和		男・女	
申込者氏名	生 年 月 日		年 月 日 (歳)			
申込者住所	(〒 -) (TEL)					
所属施設	施設名	(TEL)				
	所在地	(〒 -)				
	病床数	一般 床	療養 床	結核 床	精神 床	感染症 床
卒業	学校名				年 次	昭和・平成 年 月
医師免許	医籍登録番号				登録年月日	昭和・平成 年 月 日
施設での役職					診療科	
施設での臨床経験年数		年 月 日			所属学会	
感染制御に関する 学会認定等の有無		有・無 ()				
院対 内委 員 会 感 染 会	設置状況	有・無		委員会での役割		
	設置年月日	昭和・平成 年 月 日		備 考		
	昨年度の開催実績	回/年				
厚院対 生内策 働内講 働内講 省感習 主感習 催染会	これまでの 受講回数	回				
	直近受講日	平成 年 月 日				
受講希望講習会	☐ ①医療機関における指導的立場を担う医療従事者を対象とした講習会 <対象者> 病院、介護老人保健施設等に勤務する医師、看護師、薬剤師及び臨床検査技師であって、施設内感染対策について指導的立場を担う者として施設長の推薦する者。 ☐ ②地域における医療連携を重視し、地域全体で院内感染対策の推進を図ることを目的とした講習会 <対象者> 地域の医療連携体制が求められる病院、診療所（有床、無床）、助産所等の医療提供施設に勤務する医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師であって、施設長の推薦する者					

※受講申込者の方へ

表中の一番下の欄には、2つの講習会があるが、それぞれ対象者が決まっているため、対象に含まれる方の()に○を記載して下さい。なお、両方とも対象に含まれる場合は、受講希望順位を記載して下さい。

各地区で定員が決まっており、「院内感染対策講習会の事務手続に係る留意事項」により受講者を決定します。受講の可否については、都道府県等より追って通知することになっており、受講可能者へは受講決定通知書を送付いたしますので、講習会当日は必ず受講決定通知書を持参して下さい。

この申込書に記載された個人情報は、「院内感染対策講習会」以外の目的に使用することはありません。

院内感染対策講習会（看護師）受講申込書

都道府県名 ()

ふりがな			大正・昭和		男・女	
申込者氏名	生年月日		年 月 日 (歳)			
申込者住所	(〒 -) (TEL)					
所属施設	施設名	(TEL)				
	所在地	(〒 -)				
	病床数	一般 床	療養 床	結核 床	精神 床	感染症 床
卒業	学校名				年 次	昭和・平成 年 月
看護師免許	名簿登録番号				登録年月日	昭和・平成 年 月 日
施設での役職					配属診療科	
施設での臨床経験年数		年 か月				
院内 感染 対策 委員 会	設置状況	有 ・ 無		委員会での役割		
	設置年月日	昭和・平成 年 月 日		備 考		
	昨年度の開催実績	回/年				
厚生 労働 省 主 導	これまでの 受講回数	回				
	直近受講日	平成 年 月 日				
受講 希望 講習 会	☐ ①医療機関における指導的立場を担う医療従事者を対象とした講習会 <対象者>病院、介護老人保健施設等に勤務する医師、看護師、薬剤師及び臨床検査技師であって、施設 内感染対策について指導的立場を担う者として施設長の推薦する者。 ☐ ②地域における医療連携を重視し、地域全体で院内感染対策の推進を図ることを目的とした講習会 <対象者>地域の医療連携体制が求められる病院、診療所（有床、無床）、助産所等の医療提供施設に勤 務する医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師であって、施設長の推薦する者					

※受講申込者の方へ

表中の一番下の欄には、2つの講習会があるが、それぞれ対象者が決まっているため、対象に含まれる方
 ()に○を記載して下さい。なお、両方とも対象に含まれる場合は、受講希望順位を記載して下さい。

各地区で定員が決まっており、「院内感染対策講習会の事務手続に係る留意事項」により受講者を決定します。
 受講の可否については、都道府県等より追って通知することとなり、受講可能者へは受講決定通知書を送
 付いたしますので、講習会当日は必ず受講決定通知書を持参して下さい。

この申込書に記載された個人情報は、「院内感染対策講習会」以外の目的に使用することはありません。

院内感染対策講習会（薬剤師）受講申込書

都道府県名 ()

ふりがな			大正・昭和			
申込者氏名	生年月日		年 月 日 (歳)		男・女	
申込者住所	(〒 -) (TEL)					
所属施設	施設名	(TEL)				
	所在地	(〒 -)				
	病床数	一般 床	療養 床	結核 床	精神 床	感染症 床
卒業	学校名				年 次	昭和・平成 年 月
薬剤師免許	名簿登録番号				登録年月日	昭和・平成 年 月 日
施設での役職					業務内容	
施設での勤務年数		年 か月				
院内 対策 委員 会	設置状況	有 ・ 無		委員会での役割		
	設置年月日	昭和・平成 年 月 日		備 考		
	昨年度の開催実績	回/年				
厚院 生内 策 労働 省 主 染 会	これまでの 受講回数	回				
	直近受講日	平成 年 月 日				
受講希望講習会	☐ ①医療機関における指導的立場を担う医療従事者を対象とした講習会 <対象者> 病院、介護老人保健施設等に勤務する医師、看護師、薬剤師及び臨床検査技師であって、施設 内感染対策について指導的立場を担う者として施設長の推薦する者。 ☐ ②地域における医療連携を重視し、地域全体で院内感染対策の推進を図ることを目的とした講習会 <対象者> 地域の医療連携体制が求められる病院、診療所（有床、無床）、助産所等の医療提供施設に勤 務する医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師であって、施設長の推薦する者					

※受講申込者の方へ

表中の一番下の欄には、2つの講習会があるが、それぞれ対象者が決まっているため、対象に含まれる方の
 ()に○を記載して下さい。なお、両方とも対象に含まれる場合は、受講希望順位を記載して下さい。

各地区で定員が決まっており、「院内感染対策講習会の事務手続に係る留意事項」により受講者を決定します。
 受講の可否については、都道府県等より追って通知することとなり、受講可能者へは受講決定通知書を送
 付いたしますので、講習会当日は必ず受講決定通知書を持参して下さい。

この申込書に記載された個人情報、院内感染対策講習会以外の目的に使用することはありません。

院内感染対策講習会（臨床検査技師）受講申込書

都道府県名 ()

ふりがな			大正・昭和		男・女	
申込者氏名	生年月日		年 月 日 (歳)			
申込者住所	(〒 -) (TEL)					
所属施設	施設名	(TEL)				
	所在地	(〒 -)				
	病床数	一般 床	療養 床	結核 床	精神 床	感染症 床
卒業	学校名				年 次	昭和・平成 年 月
技師免許	名簿登録番号				登録年月日	昭和・平成 年 月 日
施設での役職					配属部署	
施設での勤務年数		年 か月				
院内 感染 対策 委員会	設置状況	有 ・ 無		委員会での役割		
	設置年月日	昭和・平成 年 月 日		備 考		
	昨年度の開催実績	回/年				
厚生 労働 省 主催	これまでの 受講回数	回				
	直近受講日	平成 年 月 日				
受講希望講習会	☐ ①医療機関における指導的立場を担う医療従事者を対象とした講習会 <対象者> 病院、介護老人保健施設等に勤務する医師、看護師、薬剤師及び臨床検査技師であって、施設内感染対策について指導的立場を担う者として施設長の推薦する者。 ☐ ②地域における医療連携を重視し、地域全体で院内感染対策の推進を図ることを目的とした講習会 <対象者> 地域の医療連携体制が求められる病院、診療所（有床、無床）、助産所等の医療提供施設に勤務する医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師であって、施設長の推薦する者					

※受講申込者の方へ

表中の一番下の欄には、2つの講習会があるが、それぞれ対象者が決まっているため、対象に含まれる方の()に○を記載して下さい。なお、両方とも対象に含まれる場合は、受講希望順位を記載して下さい。

各地区で定員が決まっており、「院内感染対策講習会の事務手続に係る留意事項」により受講者を決定します。受講の可否については、都道府県等より追って通知することとなり、受講可能者へは受講決定通知書を送付いたしますので、講習会当日は必ず受講決定通知書を持参して下さい。

この申込書に記載された個人情報は、「院内感染対策講習会」以外の目的に使用することはありません。

○講習内容

- 1) 医療機関における感染制御
易感染患者の取扱い、標準予防策、感染経路別予防策、手指衛生、交叉感染防止、隔離予防策、ガウンテクニック、アウトブレイク時の対応等
- 2) 高齢者介護施設における感染制御
高齢者介護施設での感染対策、日常的衛生管理、高齢者の健康管理、感染症発生時の対応、個別の感染対策、施設の感染制御体制
- 3) 看護における感染対策（環境整備を含む）
看護上の対応、院内感染症例情報の把握、感染制御ナースの役割、病室環境の清浄化、寝具・リネン類の取扱い、マットレスの取扱い、病室環境消毒の必要性等
- 4) 洗浄・消毒・滅菌の基本と実際
洗浄・消毒・滅菌の定義、洗浄の基本、消毒法の種類と特徴、各種消毒薬の特徴と使用方法、生体・医療用具・環境消毒、滅菌法の種類と特徴、滅菌物の取扱い、
- 5) 院内・施設内感染関連法令
医療法、感染症法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律等
- 6) 院内感染関連微生物（新しい話題の感染症の種類と特徴を含む）
院内感染各種原因微生物（MRSA/MRDP/VRE等の耐性菌、結核菌等）真菌・ウイルスの概要など、検体採取上の注意、細菌検査結果の読み方と臨床への情報提供の在り方、院内環境細菌検査等、国際的動向
- 7) 抗菌薬適正使用と耐性菌感染症（PK/PD、TDM）
治療薬の基本的使用法、耐性菌に対する抗菌薬適正使用、抗菌薬の選択、薬物投与計画（PK/PD等）、血中濃度モニタリングの適応の実際（TDM）、抗菌薬の安全使用等
- 8) 呼吸器感染対策
結核感染症の現状と対策、インフルエンザ等の空気飛沫感染、人工呼吸器関連肺炎等
- 9) 血液媒介感染対策（肝炎対策、職業感染を含む）
B型肝炎、C型肝炎、HIV感染症等の予防体制、針刺し事故時の対応と問題点
- 10) ウイルス感染対策（腸管感染症、ワクチンを含む）
ワクチン接種、麻疹・風疹・水痘・ムンプス感染症の現状、インフルエンザなどの感染症への対応、ノロウイルス・ロタウイルス等の感染対策等
- 11) 医療器材関連感染（カテーテル感染を含む）
血管内留置カテーテル及び三方活栓等の感染防止、尿路カテーテル感染、PEG刺入部感染、気管内挿管チューブの管理、吸引チューブの管理、ドレーン等の管理など
- 12) 周術期感染対策
手術部位感染（SSI）防止、術野消毒、手術時手洗い、手術室環境整備、手術室

空調、患者の術前処置、術後患者の処置、創部被覆等

1 3) 院内感染対策のシステム化

院内感染対策の進め方、マニュアルの作成、診療従事者等の研修体制の構築、ICTの組織化における役割、情報提供のしくみ、地域の連携など院内感染対策のシステム化、サーベイランスの実施

1 4) パネルディスカッション：質疑応答、統括

※医療機関における指導的立場を担う医療従事者を対象とした院内感染対策に関する講習会と地域における医療連携を重視し、地域全体で院内感染対策の推進を図ることを目的とした講習会とで内容が異なる部分がある。

(別記)

平成19年度院内感染対策講習会

<講習期間、講習会会場及び受講定員(医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師)>

①医療機関における指導的立場を担う医療従事者を対象とした院内感染対策に関する講習会

地区	職種・定員	講習期間	講習会会場	住所	対象都道府県
北海道・東北(札幌)	医師 (46名)	10月15日(月) 16日(火)	札幌医科大学 大講堂	〒060-8543 札幌市中央区南1条西16丁目	北海道、青森県、 岩手県、宮城県、 秋田県、山形県、 福島県
	看護師 (46名)	10月15日(月) 16日(火)	札幌医科大学 大講堂	〒060-8543 札幌市中央区南1条西16丁目	
	薬剤師 (46名)	10月15日(月) 16日(火)	札幌医科大学 大講堂	〒060-8543 札幌市中央区南1条西16丁目	
	臨床検査技師 (35名)	10月15日(月) 16日(火)	札幌医科大学 大講堂	〒060-8543 札幌市中央区南1条西16丁目	
関東 (東京)	医師 (106名)	10月11日(木) 12日(金)	大田区民プラザ 大ホール	〒146-0092 大田区下丸子3-1-3	茨城県、栃木県、 群馬県、埼玉県、 千葉県、東京都、 神奈川県、新潟県、 富山県、山梨県、 長野県、静岡県
	看護師 (106名)	10月11日(木) 12日(金)	大田区民プラザ 大ホール	〒146-0092 大田区下丸子3-1-3	
	薬剤師 (104名)	10月11日(木) 12日(金)	大田区民プラザ 大ホール	〒146-0092 大田区下丸子3-1-3	
	臨床検査技師 (78名)	10月11日(木) 12日(金)	大田区民プラザ ホール	〒146-0092 大田区下丸子3-1-3	
関西 (名古屋)	医師 (110名)	10月 2日(火) 3日(水)	名古屋銀行協会大 ホール	〒460-0002 名古屋市中区丸の内2-4-2	石川県、福井県、 岐阜県、愛知県、 三重県、滋賀県、 京都府、大阪府、 兵庫県、奈良県、 和歌山県、鳥取県、 島根県、岡山県、 広島県、徳島県、 香川県、愛媛県、 高知県
	看護師 (110名)	10月 2日(火) 3日(水)	名古屋銀行協会大 ホール	〒460-0002 名古屋市中区丸の内2-4-2	
	薬剤師 (112名)	10月 2日(火) 3日(水)	名古屋銀行協会大 ホール	〒460-0002 名古屋市中区丸の内2-4-2	
	臨床検査技師 (84名)	10月 2日(火) 3日(水)	名古屋銀行協会大 ホール	〒460-0002 名古屋市中区丸の内2-4-2	
九州・ 沖縄 (博多)	医師 (58名)	11月 8日(木) 9日(金)	九州大学医学部 百年記念講堂	〒812-8582 福岡市東区馬出3-1-1	山口県、福岡県、 佐賀県、長崎県、 熊本県、大分県、 宮崎県、鹿児島県、 沖縄県
	看護師 (58名)	11月 8日(木) 9日(金)	九州大学医学部 百年記念講堂	〒812-8582 福岡市東区馬出3-1-1	
	薬剤師 (58名)	11月 8日(木) 9日(金)	九州大学医学部 百年記念講堂	〒812-8582 福岡市東区馬出3-1-1	
	臨床検査技師 (43名)	11月 8日(木) 9日(金)	九州大学医学部 百年記念講堂	〒812-8582 福岡市東区馬出3-1-1	

※ 各地区毎の募集定員については病院病床数などを元に算出しています。

平成19年度院内感染対策講習会

<講習期間、講習会会場及び受講定員(医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師)>

②地域における医療連携を重視し、地域全体で院内感染対策の推進を図ることを目的とした講習会

地 区	職 種・定 員	講 習 期 間	講 習 会 会 場	住 所	対象都道府県
北海道・東北(仙台)	医師 (40名)	11月26日(月) 27日(火)	仙台市情報・産業プラザ 多目的ホール	〒980-6105 仙台市青葉区中央1-3-1 AER5階	北海道、青森県、 岩手県、宮城県、 秋田県、山形県、 福島県
	看護師 (40名)	11月26日(月) 27日(火)	仙台市情報・産業プラザ 多目的ホール	〒980-6105 仙台市青葉区中央1-3-1 AER5階	
	薬剤師 (34名)	11月26日(月) 27日(火)	仙台市情報・産業プラザ 多目的ホール	〒980-6105 仙台市青葉区中央1-3-1 AER5階	
	臨床検査技師 (29名)	11月26日(月) 27日(火)	仙台市情報・産業プラザ 多目的ホール	〒980-6105 仙台市青葉区中央1-3-1 AER5階	
関東 (横浜)	医師 (91名)	10月 9日(火) 10日(水)	パシフィコ横浜 アネックスホール	〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1	茨城県、栃木県、 群馬県、埼玉県、 千葉県、東京都、 神奈川県、新潟県、 富山県、山梨県、 長野県、静岡県
	看護師 (93名)	10月 9日(火) 10日(水)	パシフィコ横浜 アネックスホール	〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1	
	薬剤師 (79名)	10月 9日(火) 10日(水)	パシフィコ横浜 アネックスホール	〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1	
	臨床検査技師 (65名)	10月 9日(火) 10日(水)	パシフィコ横浜 アネックスホール	〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1	
関西 (奈良)	医師 (99名)	9月27日(木) 28日(金)	なら100年会館	〒630-8121 奈良市三条宮前町7番1号	石川県、福井県、 岐阜県、愛知県、 三重県、滋賀県、 京都府、大阪府、 兵庫県、奈良県、 和歌山県、鳥取県、 島根県、岡山県、 広島県、徳島県、 香川県、愛媛県、 高知県
	看護師 (98名)	9月27日(木) 28日(金)	なら100年会館	〒630-8121 奈良市三条宮前町7番1号	
	薬剤師 (84名)	9月27日(木) 28日(金)	なら100年会館	〒630-8121 奈良市三条宮前町7番1号	
	臨床検査技師 (70名)	9月27日(木) 28日(金)	なら100年会館	〒630-8121 奈良市三条宮前町7番1号	
九州・ 沖縄 (長崎)	医師 (50名)	10月13日(土) 14日(日)	長崎市医師会館	〒850-8511 長崎市栄町2-22	山口県、福岡県、 佐賀県、長崎県、 熊本県、大分県、 宮崎県、鹿児島県、 沖縄県
	看護師 (49名)	10月13日(土) 14日(日)	長崎市医師会館	〒850-8511 長崎市栄町2-22	
	薬剤師 (43名)	10月13日(土) 14日(日)	長崎市医師会館	〒850-8511 長崎市栄町2-22	
	臨床検査技師 (36名)	10月13日(土) 14日(日)	長崎市医師会館	〒850-8511 長崎市栄町2-22	

※ 各地区毎の募集定員については病院病床数などを元に算出しています。